

ブルーペースト レッドペースト

ブルーペーストとレッドペーストはどちらも 摺り合わせ・当たりの検査材で、形状は固まらない油絵の具のような物です。

ブルーペーストとレッドペーストは共に Eタイプ(無機質顔料)と Hタイプ(有機質顔料)があり、それぞれ物性が異なります。

通常容量はすべて 100g チューブ入りです。

ブルーペーストEは濃いブルー(紺)の無機質の顔料で、拭き取りが簡単である反面、すぐ取れてしまいます。又 無機質である為、長時間の保存や保存管理の条件によって凝集(粒状になる)したり、退色する恐れがあります。

なお、ブルーペーストEはトラスコ中山(株)のコードで BP です。

ブルーペーストHは濃いブルーの有機質の顔料で、拭き取りがしづらく、溶剤か洗剤を使わないと拭き取れない反面、しっかりとした当たりをみる事ができ、変質の恐れも少ない。

レッドペーストEは朱色の無機質の顔料で、光明丹の様な鉛そのものではありませんが、鉛やクロムという重金属を少し含んでいます。

なお、レッドペーストEはトラスコ中山(株)のコードで RP です。

レッドペーストHは朱色の有機質の顔料で作成している為、重金属を含まない(分析法: EN71-3)検査材です。

ブルーペーストとレッドペーストの Eタイプ(無機質顔料)と Hタイプ(有機質顔料)のそれぞれにMSDSがありますが、使用方法等を記したパンフレットの様な物は作成しておりません。